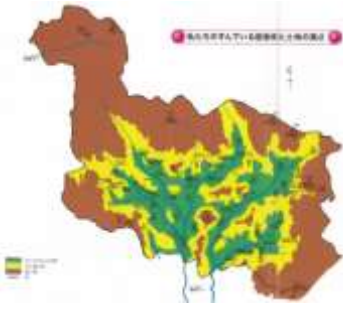


## 9/23 河川美化活動の日「道つくりの日」



●能勢には、大きな川が5つあります。西から山辺川、山田川、大路次川、田尻川、野間川。この川の流域に縄文・弥生・古墳時代の遺跡や古墳が数多く見つかっています。また、明治時代にはこれらの川の流域の真ん中あたりに多くの小学校や中学校が建設されました。昭和の初期には、プールがない時代に川の浅瀬で水泳の授業があったようで、上流から泳ぐときは楽に泳ぎ、反対に折り返して下流から上流に向かうときは、水の流れてけっこう体力を消耗したとの話も伺ったことがあります。また、戦時中は宿野のゆずり川で、当時の児童生徒が海軍少年隊を結成させて軍事訓練をしたという話も聞いています。

●大昔からこれらの川の流域に人が住み、コメ作りをしてきました。水は土地の高い所から低い所へしか流れないので、川に堰堤をつくり、田んぼに水が行き渡るように工夫してコメ作りをしてこられました。今でも春先には「井出閘」があり、農家の人たちが田んぼに水を引くために閘に集まり、水路や溝掃除などの作業をおこなっています。また、上の地図でもわかるように、山間部から本流につながる支流も多く、その支流の近くにも田んぼが開墾されていきました。水不足に備えるために数多くの「ため池」が作られ、今も貴重な水源になり、コメ作りには欠かせないものとなっています。

●9月23日(祝)は、能勢町環境整備作業の日。昔から「道つくりの日」と呼んでいます。自治会ごとに道路脇の草刈り、道路の凸凹を埋める作業などが行われます。午後からは、能勢ライオンズクラブ、能勢町観光協会・能勢町漁業組合主催で「河川美化活動」も行われます。一庫ダム・能勢里山クラブ・池田土木・能勢町も協賛されています。この川遊びの日から、登校中にゴミ拾いをする4年生がいます。毎朝、校門で立ち番していると「校長先生、これ、捨ててありました。」と見せてくれます。素晴らしい心がけです。川をきれいに、まちをきれいに、環境にやさしい能勢のまちになるように、皆さんも自分でできることを見つけてチャレンジしてみましょう。



## 8年生 藤原春樹さん「SAGA2024」全国大会 府選手団で出場



●8年生藤原春樹さんが来る2024(令和6)年10月26日(土)から28日(月)に開催される第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」の大阪府選手団に選考され、卓球部門で出場する予定です。能勢町で横断幕を作成していただき、卓球部員たちと一っしょに記念撮影をしました。本校の卓球部では仲間と切磋琢磨しながら練習に励み、府の練習会にも参加し、佐賀大会へ向けてがんばっています。持てる力を最大限に出せるようにがんばってください。応援しています。

## 男子ソフトテニス部 3大会で大活躍しました

●ご連絡が遅くなりましたが、9年生の奥舜瑛さん、上所暁彦さん、8年生谷信二さん、川畑羽玖さん、長尾悠里さん、竹下祐輝さん、7年生菅井恒さんが参加した豊能地区中学校体育連盟の地区団体戦において第3位の成績を収めました。また、夏休み中に行われました男子ソフトテニス部の第11回GOSENCUP中学生研修大会男子研修トーナメントにおいて、7年生須見悠一郎さんも参加し、能勢さきゆり学園チームが第2位の成績を収めました。おめでとうございます。先輩たちの頑張りが後輩たちにバトンが引き継がれ、少人数ですが精一杯、頑張っています。

●9月15日に行われた大阪府インドア大会豊能地区予選において、8年生竹下・長尾ペアが準優勝し、大阪府大会の出場が決まりました。6回勝ち上がって惜しくも決勝戦で敗れましたが、大変よく頑張りました。日々の努力の積み重ねが次へのステップにつながります。さらなる活躍を期待しています。

## 男子バレーボール部 豊能地区 準優勝



●9月16日に行われた豊能地区中学校体育連盟秋季総体において準優勝の成績を収めました。おめでとうございます。決勝戦では、惜しくも池田のチームに敗れましたが、今あるチーム力を精一杯発揮して、貴重な経験ができました。

●大会に出場した8年生大原碧天さん、川本丈太郎さん、田口颯琉さん、福田久三弥さん、間永瑠都さん、福田唯斗さん。よく頑張りました。

●試合には、流れがあり、ここ一番で勝利に導くことができるポイントがあります。この「勝利につながるポイント」(勝利の方程式)をつかみ、チームの力で乗り越えられるように、日頃からの練習を工夫して頑張ってください。

